

予算	款	項	目	決算書	
	10	1	1	284	頁

目名
教育委員会費

事業名称
教育委員会運営事業

1. 概要

目的	教育委員会の適切な運営維持を図る	対象	教育委員
事業概要	<p>○教育委員会運営事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会(定期・臨時)を円滑に開催するために、関係課、関係機関との調整、書類作成、教育委員への連絡等の事務を行うとともに、教育委員の会議の出席、視察研修、学校訪問等の事務を行った。</li> </ul>		

臨/経	細事業名称	事業内容(主な経費等)		予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				評価
						国・県支出金	市債	その他	一般	
経常	教育委員会運営事業	教育委員会開催回数 定例12回・臨時4回	報酬	1,907	1,622				1,622	3
計				1,907	1,622	0	0	0	1,622	

## 2. 指標設定

成果指標	指標名	教育委員会の運営		H27	指標の設定理由			
	数値	—			定例教育委員会の開催、及び臨時会、教育委員会全員協議会の積極的な開催により、様々な案件に対する積極的な議論を行い教育行政の円滑な運営を図る。			
活動指標	指標	a	定例会の開催	b	研修会	c	学校訪問	d
	数値	目標	12回	目標	—	目標	—	目標

## 3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H22	H23	H24
教育委員会の運営		—	—	—
		—	—	—

活動指標名	単位	H22	H23	H24
a 定例会の開催	回	12回	12回	12回
		100.0%	100.0%	100.0%
b 研修会	回	8回	9回	8回
		—%	—%	—%
c 学校訪問	回	24回	23回	24回
		—%	—%	—%
d		—	—	—
		—	—	—

## 4. 課題と対応

課題
今後とも教育委員会が、教育行政の実情や課題に適切に対応した取り組みが行われるよう努めていくことが必要
対応（改善点等）
定例、臨時会に限らず、教育委員会全員協議会の開催を引き続き行っていくこと、学校現場との意見交換を行いながら教育行政の推進に努める。

## 5. 事業費・・・H22～H24（決算額）、H25（予算現額）

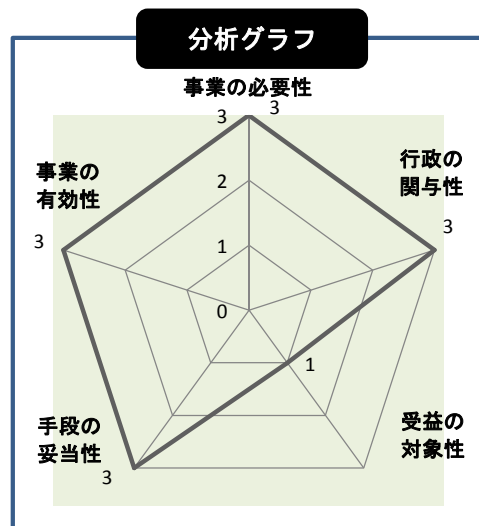
決算額（千円）		H22	H23	H24	H25
		2,119	2,016	1,622	1,924
うち経常経費		2,119	2,016	1,622	1,924
財源内訳	国費				
	県費				
	市債				
	その他				
	一般財源	2,119	2,016	1,622	1,924
うち経常		2,119	2,016	1,622	1,924
事業費に係る人件費		4,161	4,515	3,435	3,661
事業費に係る人役		0.95	1.05	0.80	0.84

## 6. H26年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
法定業務であり、法改正がないことから

## 7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 法令に基づく事務のため事業の必要性が高い
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 法定業務であり、市教委が実施主体となる
③ 受益の対象性	事業対象の確認	1 教育委員に限る
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 適切に運営されている
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3 期待した通りの成果が上がっている



## 8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	引き続き、法令の趣旨に基づき、適正な運営を行うこと。